学校番号	209

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書写技能総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・硬筆、毛筆両方とも、文字の効率よい書き方や、字形の取り方、構成法などを学び、日常生活に活用できるようにします。手本をじっくりと見て丁寧にたくさん書くことを心がけてください。
・書写に関する理論を演習形式で学びます。積極的に取り組み、知識を身につけるようにしてください。
・書写検定に合格できる力を身につけます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】硬筆・毛筆を用いた日常生活に必要な書写の技術と理論の能力を高める。
【思考力、判断力、表現力等】日常生活に活用できる力をつける。
【学びに向かう力、人間性等】主体的に活動し、書に親しむ態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書写の表現の方法や形式について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、基礎的な技術や知識を身につけている。	・書写の美しさを感受し、意図に基づいて構想し、表現を工夫したり、意味や価値を考えて捉えたりしている。	主体的に書写の表現の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	毛筆、硬筆、理論	・楷書と行書 ・縦書き ・横書き ・はがきの書き方 ・掲示物の書き方	a:楷書と行書の用筆法や特徴が理解できており、様々な書類を書く技術を身につけている。部首や筆順を正しく覚えられている。 b:楷書、行書の書き分け、表現を工夫し、正しく読みやすい書類を作成しようとしている。 c:意欲的に取り組むことができる。	提出作品 小テスト	提出作品 ワークシート	提出作品 毎授業の取り組み
2		・書写の理論	a:楷書と行書を使い、通信文や掲示物を書く技術を身につけている。旧字体や字母を理解できる。 b:通信文や掲示物の表現を工夫し、読みやすく作成しようとしている。 c: 意欲的に取り組むことができる。	提出作品 小テスト	提出作品 ワークシート	提出作品 毎授業の取り組み
3			a:楷書と行書を使い、書類や通信文や掲示物を書く技術を身につけている。部首、筆順、旧字体、字母を理解できる。 b:通信文や賞状の表現を工夫し、読みやすく作成しようとしている。 c: 意欲的に取り組むことができる。	提出作品 小テスト	提出作品 ワークシート	提出作品 毎授業の取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度